2 公共交通のリ・デザインに向けて

デマンド型乗合タクシー拡大運行の実証開始

磐田市は本年度、国土交通省が実施する「令和８年度『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト」における補助事業の採択を受け、市内の「交通空白」の有無及び市民の移動ニーズを調査しています。その調査の一環で、市民を対象にワークショップやアンケートを実施し、寄せられた多くの意見をもとに、現在運行中のデマンド型乗合タクシー「お助け号」の運行時間等の拡大可能性を調査するため、実証運行を開始します。

1 デマンド型乗合タクシー「お助け号」の概要

- 自宅と指定の施設の間を、予約のあった利用者を乗り合わせながら運行。
- ８路線を運行（竜洋線、福田線、豊岡線、豊田線、磐田北部、磐田東部線、磐田南部線、磐田中央線）
- 運行地区にお住まいの方であれば、誰でも利用可。ただし、磐田中央線は、65 歳以上または障がい者手帳等所持者とその介護者に限る
- 事前の利用者登録（無料）が必要
- 移動距離や利用人数に関係なく、定額運賃で利用可
- 時刻表により運行（日曜・祝日及び年末年始は運休）

2 実証の目的及び内容

今回の実証では、月曜から土曜日の朝・夕の時間帯と日曜日に便数を追加して実証運行を行い、市民の移動需要を把握します。

① 月曜～土曜日の朝７時台と夕方 17 時台以降の便を追加
② 日曜日に３便を追加

3 実証期間

令和８年 11 月 16 日(月)～12 月 20 日(日)

4 これまでの調査内容

令和８年 ７～９月　データ収集・分析、ヒアリング調査
　市民の移動に関するワークショップを開催（９月 10 日・29 日）
令和８年 10 月～11 月　公共交通（鉄道、バス、デマンド）利用者、
　市民、高校生へのアンケートを実施

5 今後のスケジュール

実証運行の結果、移動需要が高い場合には、本格導入に向けて検討
令和９年度に次期公共交通計画（令和 10 年度～14 年度）を策定

担当：自治デザイン課 TEL0538-37-4751